



イオン

カリフォルニアワイン

**648円
↓
480円**

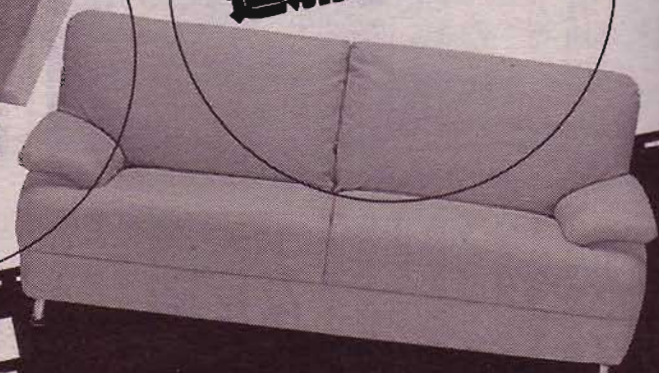


ティファニー

**ほぼ全品
9%値下げ**

ニトリ

**300品目を
追加オフ**



秋の円高



これから

「差益」本格化

いま買っておくべき 円高還元商品はコレ!

昨年秋ごろから各地で見聞きする「円高還元セール」も、差益が還元され、本当におトクになっていくのはこれからなんです！何がどれだけ安くなってきたか、専門家と各業界に直撃!!

**円高差益の
価格反映は
時差がある!**

そろそろ一段落した感のある「円高還元品」。しかし、先日も、高級ブランド「ティファニー」が、日本国内で販売する宝飾品や時計などほぼ全品を過去最大の9%値下げするなど、還元傾向は続いている。

この現状について、経済ジャーナリストの堀浩司さんに聞いてみた。

「実は、いままで行われていた円高還元セールというのは、先行してやっている状態だったんです。企業は円高になる前に商品を買っていたりするわけですから、円高の差益が価格に反映されるには、少し時間がかかるんです。

でも、早いうちにお客さんをお呼びできると、あとで円高による収益が上がることに、ガツチリお客さんの心をつかんでいることにつながるんです。

円高傾向になった早々、セールになっていたものは、企業努力のたまもの。出血大サービス、商品もたくさん見



経済ジャーナリスト 堀浩司さん

税理士・ファイナンシャルプランナー。阪南大学講師。実務で培われたわかりやすい経済評論に定評がある。テレビ出演、新聞、雑誌での執筆多数。

いま買っておくべき 円高還元品はコレ!

受けられました」
つまり、円高効果が本格的に反映されるのは秋以降に、1ドル1190円で「契約」された商品が市場に回るこれから、ということ!
早々に「円高還元差益セール」を行い、大きな話題となったイオングループも、
「昨年の秋以降、グループの商品部員を多数、海外へ派遣し、世界のベストソースからの原料・商品の調達に努めています」(イオン コーポレート・コミュニケーション部)
ということだから、期待大なのだ。

銀座のデパート街。表立った円高還元セールはないけれど……



ウォン安効果で 液晶テレビが 5万円以下!

「ジャスコ」「カルフル」など、大型スーパーを全国で展開させているイオン。他企業とコラボレーションすることで、製造原価を低く抑えた商品販売にも取り組んでいる。
「先日は、ウォン安が続く韓国から仕入れた液晶パネルを使用した、DVDプレーヤー内蔵32型地上デジタルハイビジョン液晶テレビを販売。4万9800円という、市場価格より2万円ほど低い価格設定にしました。おかげさまで4日間で1万5000台を完売しました」(前出・イオン)。
このほか、自社ブランド「トップバリュ」でも、食品を中心に円高還元を随時実施しているの、こまめにチェックしたい。

大型家具も さらにお手ごろ 1万円オフも

家具・インテリアの「ニトリ」は、昨年5月から「値下げ宣言」として、3か月おきに対象品目の値下げを実施している。

2月21日からは第4弾が始まり、これで値下げ品目は計1300点、累計で平均20%の値下げにつながった。
「昨年、値下げを始めたとき

は、コスト削減などの企業努力によって価格を下げていたのですが、そこへ円高が追い風になったのは事実です。弊社では部材をその時に一番安い国から仕入れて、インドネシアとベトナムにある自社工場を組み立てることによって、低コストで生産をしています」(ニトリ 秘書室)

第4弾の対象商品は、家具60点、カーテンなどホームファッション商品の240点の合計300点。物によっては2万円も安くなったものも!
「値段が下がったことで、浮いたお金で別の商品を購入する方が増えました。来客数、お買い上げ点数が伸び、売り上げもアップしています」(ニトリ 秘書室)

百貨店業界と 家電製品の 円高還元品は?

堀さんも、「こうした目玉商品を探して買う、賢い選択が大事なんです。安くなつて得をしたお金は貯蓄と考えるといいですよ」とのこと。
「商品」ではありませんが、こうして浮いたお金を外貨預金やFX(外国為替証拠金取引)に回すというのもひとつの手。米ドルはもちろん、豪ドル、英ポンド、ユーロなども、昨年比べて非常に安くなっているの、今が狙い時です」(堀さん)

海外ブランドを多数扱うだけに、百貨店で円高還元セールを実施すれば、消費者マイルドはかなり刺激されるはず。
しかし、売り上げ不振が続



イオン「トップバリュ」のキャノーラ油とツナ缶。円高還元で、それぞれ20円と9円プ
ライسدアウソ

く今、冒険に打って出るの
激しいというのが実情か?
全国展開している家電量販店にも聞いてみた。
「今「円高還元」をうたつて
セールしている販売店もあり
ますが、それはあくまで広告
的な戦略でしょうね。家電量
販店としては、直接的な影響
はあまりない、というのが正
直なところ。今のセール
は企業努力によって安くして

業界別「お買い得になっているのは何？」

円高差益還元品 最新リスト



食品

「トップバリュ 一番搾りキャノーラ油1000g」398円→378円 「トップバリュ ライトツナフレーク80g」108円→99円 「カリフォルニア産赤ワイン」648円→480円（以上イオン）など。また「肉や果物などの生鮮品や、ユーロ安でヨーロッパ産のチーズや洋酒なども安くなっています」（堀さん）。

旅行



4月から「燃油サーチャージ」が大幅に下がる予定。「欧州・北米（ハワイ除く）・中東」2万2000円→3580円 「ハワイ・インド」1万4500円→2000円 「タイ・シンガポール・マレーシア」1万2500円→1500円 「ベトナム・グアム・サイパン」7500円→1000円など。（以上ANA。価格は日本発着便のもの）

家具



「掛け布団カバー レア」1990円→1490円 「3人用ソファ キャッツ」3万9900円→2万9900円 「デイベッド ジュリア」2万4900円→1万9900円（以上ニトリ）など。ニトリでは、1度値下げした品目の売価は元に戻さず、値下げを維持。また大塚家具も'08年11月から「円高還元値下げ」で、輸入家具を5～20%値下げしている。

ブランド



フェラガモは婦人用バッグや靴などの商品価格を10%、ティファニーはほぼ全商品を平均9%値下げ。ルイ・ヴィトン腕時計、靴などはほぼ全商品を平均7%、クリスチャン・ディオールもバッグや財布などの革小物などを平均8%値下げした（しかし、店頭では特に「円高還元品」とは打ち出していない）。

外食



マクドナルドは「シャカシャカチキン」と「マックポーク」を2月16日から「¥100マック」に追加した。120円から20円の値下げ。当初は100円で販売していたが、原材料の高騰で、昨年8月に値上げしていた。バリューセットも実施中で「えびフィレオバリューセット」は610～650円から490円に値下げ。

エネルギー



「原油相場」の変動を料金に反映し、東京電力など電力10社が、5月分の電気料金を200～600円程度値下げ予定（標準家庭で4月に比べての額）。下げ幅が一番大きい東京電力は500～600円安くなる見通し。そのほか、北海道電力が300円台後半、東北電力が290円、関西電力が200～300円、中国電力が約300円など。

その他



「紳士カリフォルニアコットンポロシャツ」2980円→2480円 「トップバリュ カラー電動えびつ削り器」2480円→1980円（以上イオン）など。また「楽天市場」などのネット通販でも、さまざまな品目で円高差益還元セールが行われているのでチェックしておきたい。

旅行業界は4月以降が大チャンス!!

ウォンの大幅安で、韓国ツ

いるというのが現状なんです。今は家電メーカー自体が大変な状態ですからね……。ただ将来的には原料などのコストが安くなつて、値下がりすることはあるかもしれません（某大手家電量販店）。しかし、前出「イオン」のように、韓国製の液晶パネルを使い価格ダウンという例もあるので、期待は持っていたところ。

例えば、全日本空輸（ANA）は4月1日から6月30日までの燃油サーチャージ額を現行の9割近くまで下げると発表。欧州線は2万2000円から35000円に、

アールが大盛況の旅行業界。「韓国以外の各地でも、ホテルやツアー料金が下がるなど、円高の影響はあちこちにありませう。しかし、それよりも4月から燃油サーチャージが値下がりするので、そちらのメリットのほうが大きいと思います」（某大手旅行代理店）。



4月から各社で燃油サーチャージが値下げ

ハワイ線は1万4500円から20000円と大幅ダウン！高すぎるサーチャージがネックで、旅行を先延ばしにして

円高差益の恩恵効果はいつまで続く？

「現在のような円高は、今年の中ごろまでは続くと思えます。なので、円高差益により、物価がさらに安くなっているのはこれからが本番でしょう」

いた人にはうれしい動きだ。また電気などのエネルギーも原油の値下がりや円高の影響を受けて、料金の引き下げが予定されている（詳しくは左の表を参照）。家計にも、円高還元の効果も期待できそうだ！

「1929年に起こった世界大恐慌のとき、窮地に陥ったアメリカを救ったのが当時の大統領、ルーズベルトでした。彼は「景気を悪くするのは、人間の恐怖心そのもの」という言葉を残しているんです。景気というのは、人の心でしかないんですね。人の心が明るくなると、景気も明るくなる。自分のお財布が経済を動かしているということを実感しながら、安くていい円高還元商品を、今の円高のうちにはぜひ購入してください」（堀さん）

